

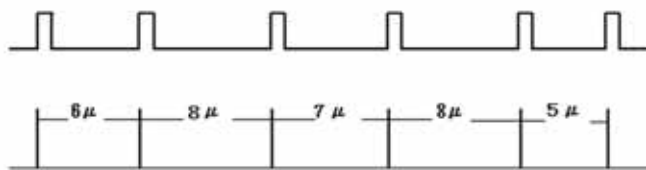
# -Products for you-

# PIA

## - パルス・インターバル・アナライザ -

PIA は、パルス間の時間分布を測定する NIM1 幅のモジュールです。パルス間隔の時間分解能は、100nsec ~ 99sec に設定できます。測定には、PIA 本体のほかに LN-6400 NETWORK/MCA メモリか MCA510 等のモジュールが必要です。

PIA は、下記図のようにランダムにパルスが次々に入ってくる時間間隔を計測して MCA メモリ部の時間間隔に対応するアドレス番地にデータを書き込みパルス間の時間分布ヒストグラムを得ます。最初のパルスで測定を開始し、次のパルスは時間間隔を知るための STOP パルス及び START パルスを兼ねて欠測時間が生じないようにして測定を続けます。



最初のパルス間隔が 6 μsec だとすると MCA メモリの 16ch のアドレスにカウント 1 がアドワンされます。次のパルス間隔が 8 μsec だと MCA メモリの 18 アドレスにカウント 1 をアドワンしてパルス間の時間分布ヒストグラムを作成します。

MCA メモリ部の 1ch と 2ch は測定時間の情報として使用しているので、10ch オフセットをかけて、データがアドワンされます。

PIA の時間分解能を 1 μsec に設定し MCA メモリのチャンネルサイズを 4096ch に設定するとパルス間隔の時間分布ヒストグラムは、1 μsec ~ 4086 μsec までの測定ができます。



仕様	時間分解能	100nsec ~ 99sec
	入力信号	TTL パルス
	入力計数	500Kcps(連続) 20Mcps(バーストモード 最大2K イベント)



TEL 029-821-6051 (代表)  
FAX 029-821-6054  
E-mail nonaka@labo-eq.co.jp  
〒300-0034 茨城県土浦市港町 1-7-3